

21

Tokyo 21c Philharmonic

21

Tokyo 21c Philharmonic

指揮 浮ヶ谷孝夫

Conductor : UKIGAYA Takao

ヴァイオリン 成田達輝

Violin : NARITA Tatsuki

悲劇的序曲

二短調
作品81

Tragic overture in D minor op.81

ヴァイオリン協奏曲

二長調
作品77

Violin concerto in D major op.77

交響曲第4番

ホ短調
作品98

Symphony No.4 in E minor op.98

2020 11 | 8 日 14時開演
(13時開場)

松戸・森のホール21大ホール

S席:3,500円(3,000円)

A席:3,000円(2,500円)

学生席(大学生以下):1,500円

全席指定(消費税込) ()内はビノ・メイト価格

10月11日(日)

一般発売

10月8日(木)

会員先行発売

(ビノメイト会員)

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、座席数を減らしての販売となります

チケットのお求めは

● 森のホール21チケットセンター

TEL 047-384-3331

10:00~19:00/月曜休館(祝日の場合は翌平日)

● チケットぴあ(Pコード:188-219)

TEL0570-02-9999 <https://t.pia.jp/>● イープラス <https://eplus.jp>

● ローソンチケット(Lコード:34355)

<https://l-tike.com>

● Ro-Onチケット

TEL 047-365-9960

平日10:00~18:00/土曜10:00~14:00/日祝休み

● CNまつど TEL 047-330-1878

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※やむをえず出演者、曲目が変更になる場合がございます。

※車椅子席をご希望の方は、森のホール21チケットセンターへお問い合わせください。

主催:(公財)松戸市文化振興財団、(公財)日本交響楽振興財団 共催:松戸市、松戸市教育委員会 協力:新京成電鉄(株) 協賛:松戸公産(株)

お問い合わせ 森のホール21チケットセンター TEL 047-384-3331
<https://www.morinohall21.com> 受付時間 10:00~19:00/月曜休館(祝日の場合は翌平日)東京21世紀管弦楽団 TEL 03-6269-9921
<https://www.21phil.jp/> mail:tokyo@21phil.jp

競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催いたします。
<https://jka-cycle.jp>



指揮

浮ヶ谷孝夫

東京21世紀管弦樂團 音樂監督

Conductor : UKIGAYA Takao

1953年埼玉県川口市生まれ。世界の最前線でタクトを振る日本を代表する指揮者の一人。1978年に渡独してベルリン芸術大学指揮科のヘルベルト・アーレンドルフ教授に師事。カラヤン、ハンガリー、両国際指揮コンクールで受賞。1986年にはポメラニアン・フィル（ポーランド）のドイツ演奏旅行の指揮者に抜擢され、欧州でデビューを果たした。1987年より、同オーケストラの専属指揮者に就任。多数のドイツ演奏旅行やCD録音で高い評価を得ている。1989年より「ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団」と多数のCD録音。「ポーランド国立放送交響楽団」の専属客演指揮者。1996年に「ドイツ・フィルハーモニア・フンガリカ」日本ツアー。1999年に「北西ドイツ・フィルハーモニー」日本ツアー。2001年、2005年に「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」日本ツアー。2003年には同楽団の首席客演指揮者に就任。2010年より愛知県豊橋市の「豊橋青少年オーケストラキャンプ」を立上げ、毎年多くの演奏家の育成に尽力。2013年より東京都主催「歴史的建造物保全プロジェクト・マエストロ浮ヶ谷プロデュース・コンサート」を担当。N響、新日フィル、日フィル、東フィル、名フィル、東京シティ・フィル、東京ニューシティ管、日本センチュリー響などと共演し、多くのファンを持つ指揮者。2019年8月に東京21世紀管弦楽団の音楽監督に就任。ドイツ在住。



©Marco Borggreve

ヴァイオリン

成田 達輝

Violin : NARITA Tatsuki

1992年生まれ。札幌で3歳よりヴァイオリンを始める。2010年
ロームミュージックファンデーション奨学生に選ばれる。ロン＝
ティボー国際コンクール(2010)エリザベート王妃国際音楽コン
クール(2012)、仙台国際音楽コンクール(2013)でそれぞれ第2位
受賞。これまでに、ペトル・アルトリヒテル、オーギュスタン・デュメイ、
ピエタリ・インキネンなど著名指揮者および国内外のオーマスト
ラと多数共演している。現代の作曲家とのコラボレーションも積
極的に行っており、特に酒井健治とは関係が深く、ヴァイオリンと
ピアノのためのCHASMを委嘱したほか、サントリー芸術財団サ
マーフェスティバルで成田が演奏した酒井健治作曲のヴァイオリン
協奏曲“G線上で”は芥川作曲賞を受賞した。2017年11月には一柳
慧作曲のヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲を世界初演
(チェロ：堤剛)。これまでに、澤田まさ子、市川映子、藤原浜雄、ジャン＝
ジャック・カントロケ、スヴェトリン・ルセフ、フローリン・シゲ
ティ、田中綾子の各氏に師事。リリースしたCDは「成田達輝デ
ビュー！サン＝サーンス、フランク、フォーレ、パガニーニ」(ピアノ：
テオ・フシュヌレ)。海外での演奏活動も積極的に行っており、2018
年8月と2019年2月には韓国平昌で行われた音楽祭に参加し、ソ
ン・ヨルム、スヴェトリン・ルセフらと共演。2018年にはミンスクで
行われたユーリ・バシュメット音楽祭にも参加している。使用楽器
は、アントニオ・ストラディヴァリ黄金期の“Tartini” 1711年製。(宗
次コレクションより貸与)。

東京21世紀管弦樂團

Tokyo 21c Philharmonic

音楽を通して、多くの人たちと手を携え、今までの固定観念にとらわれない新しい時代の「楽しいオーケストラ」を目指して、演奏活動を進めていくオーケストラ。これまでに2019年オスカー新人賞を受賞したテノールのステファン・ポップの日本公演、オペラ界のビッグスター、テノールのファン・ディエゴ・フロレスの日本公演に出演し、好評を博した。浮ヶ谷孝夫(ブランデンブルク国立管弦楽団フランクフルト首席客演指揮者)を音楽監督に迎え、2020年度は東京芸術劇場で定期演奏会を行い高評を博す。このほかバレエやポップスにも出演するなど活動の場を広げている。

松戸・森のホール21 大ホール 〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀646-4

- 新京成線「八柱駅」・JR武蔵野線「新八柱駅」南口より徒歩約15分
※バスをご利用の場合は、「八柱駅」「新八柱駅」より南口3番線
● 新京成バス小金原団地循環・バス案内所行「森のホール21・公演中央口」下車



新型コロナウイルス感染予防の対応について

【主催者としての対策】

- ・受付対応職員は、手指消毒及びマスクの着用をいたします。
- ・マスク着用、検温、ソーシャルディスタンスを保って対応をいたします。
- ・来場者氏名、連絡先の把握などにも努めます。

【お客様へのお願い】

- ・入口付近の消毒液にて手指消毒をお願いします。
- ・マスク着用等、咳エチケットをお願いします。
- ・入場前に体温チェックをさせていただき、37.5度以上のお客様は、入場をご遠慮いただく場合がございます。

